

子どもにがん予防の 姿勢を作る

2014年2月4日(火)

14:00-17:00

三重県総合文化センター大ホール

(1,100人収容)

参加費無料

一般の方歓迎

応募締切

2014年1月24日

(裏面参照)

がん予防は子どものころから始めると効果的です。国は2014年度から、本格的ながん教育への取り組みを始めます。本シンポジウムと討論会では、がんという病気の基本知識や禁煙・食育・健康運動などの重要性を、専門の研究者から学びます。小学校、特に低学年の先生方や保護者のみなさま、さらに地域保健活動の担い手である保健師や栄養士の方々、この好機を逃さず、ぜひご参加ください。現場の具体的な事例も踏まえた講演もあり、わかりやすく参考になります。一般の方々も大歓迎です。



(バス：津駅西口から約5分(系統番号89)、車：津駅西口から約5分)

- * 参加可能な場合は、返信はいたしません。
- * 応募に関する個人情報は、本シンポジウム以外に利用いたしません。
- * 原則事前申込制とさせていただきますが、席に余裕がある場合は当日受付も行います。

開会の言葉

田島 和雄 (UICC理事、三重大学病院院長顧問)

シンポジウム

座長：田中 英夫 (愛知県がんセンター研究所疫学・予防部 部長)

① 小学生のがん予防教育を考える

北川 知行 (UICC日本委員会委員長、がん研究所 名誉所長)

② 食教育によるがん予防の重要性

岡崎 光子 (香川栄養学園 女子栄養大学 教授)

③ 喫煙と肥満は がんのはじまり

浜島 信之 (名古屋大学医学部 教授)

④ 「生きる力」を育む健康教育の推進 -教育現場から

大澤 正則 (埼玉県川口市立芝富士小学校 校長)

⑤ 行政の立場から(案)

坂口 力 (国際医療福祉大学特任教授/初代厚生労働大臣)

公開討論会

座長：垣添 忠生 (日本対がん協会会長)

テーマ：「子どもにがん予防の姿勢を
作るために何が必要か？」

主催 UICC日本委員会
日本対がん協会

後援 三重大学、三重県、三重県医師会、三重県栄養士会、
三重県看護協会、三重県教育委員会、生命の駅伝実行委員会、
日本癌学会、日本癌治療学会、三重県公衆衛生協会

応募方法

FAX、はがき、またはメールに、住所・氏名・ふりがな・電話番号・参加人数をご記入の上、下記の事務局宛にお送り下さい。
メールの場合は件名を「シンポジウム参加希望」としてください。
(申し込みが学校等法人の場合は、氏名欄に代表者名、住所欄には法人名、法人住所・電話番号をご記入下さい)



FAX:059-231-5012

UICC(世界対がん連合)世界対がんデー 公開シンポジウム 参加申込書

参加費無料

一般の方歓迎

ふりがな 氏名 または 代表者名			参加人数	人
住所 または 法人名 法人住所	〒			
電話番号				
性別	男・女 (どちらかに○をお付け下さい)	年齢	歳	
ご意見	このシンポジウムで取り上げてもらいたい問題がありましたら、ご記入下さい。			

【メールの記入例】

宛名	ecdc01@clin.medic.mie-u.ac.jp
件名	シンポジウム参加希望
フリガナ	
①氏名	
②住所(法人の場合は法人名・住所)	
③電話番号	
④参加人数	
⑤性別・年齢	
⑥このシンポジウムの中で取り上げてもらいたい問題がありましたら、ご記入下さい	

【はがきの記入例】

郵便はがき	514-8507
津市江戸橋二の二七四	
三重大学医学部公衆衛生学教室内	
世界対がんデー 公開シンポジウム事務局	
表面	
フリガナ	
①氏名	
②住所 (法人の場合は法人名・住所)	
③電話番号	
④参加人数	
⑤性別・年齢	
⑥このシンポジウムの中で取り上げてもらいたい問題がありましたら、ご記入下さい	
裏面	

- * 応募締切：2014年1月24日
- * 参加可能な場合は、返信はいたしません。
- * 応募に関する個人情報は、本シンポジウム以外に利用いたしません。
- * 原則事前申込制とさせていただきますが、席に余裕がある場合は当日受付も行います。

お問い合わせ先

〒514-8507 津市江戸橋 2-174
三重大学 医学部公衆衛生学教室・疫学センター内
UICC(世界対がん連合)対がんデー公開シンポジウム事務局
電話：059-232-1111(内線 6372, 6549)
E-mail：ecdc01@clin.medic.mie-u.ac.jp

シンポジウムの情報や
申込用紙のプリントは
ホームページからでもできます

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/epidemiology/>
(三重大学医学部附属病院 疫学センター)